

## 主な研究業績

| 種類         | 著書/論文/論題名  | 掲載誌巻号/<br>発行者/学会名            | 発表<br>年月 | 備考/<br>執筆ページ   |
|------------|--|------------------------------|----------|--|
| <b>著書</b>  |  |                              |          |  |
| 共著         | 道徳教育の理論と実践   | 大学教育出版                       | 2018年5月  | pp.1-30.   |
| 共著         | Ethische Probleme in der Pädagogik                                     | GRIN Verlag                  | 2016年10月 | 85pp.  |
| 共著         | 教育の歴史と思想   | ミネルヴァ書房                      | 2013年4月  | pp.4-18,<br>pp.44-48,<br>pp.78-82,<br>pp.114-118,<br>pp.124-128. |
| 共著         | 新・教育原理   | ミネルヴァ書房                      | 2006年4月  | pp.139-146.  |
| 共著         | 教育実習ガイダンス  | 東信堂                          | 2003年4月  | pp.34-45.  |
| <b>論文</b>  |  |                              |          |  |
| 単著         | 練習と稽古—ボルノウ『練習の精神』を中心に—   | 『熊本県立大学教職課程研究論集』創刊号          | 2018年3月  | pp.3-15.   |
| 単著         | 独バーデン＝ヴュルテンベルク州における2016年版教育計画 (Bildungsplan) の「コンピテンシー志向」—学習指導要領への一提言— | 『熊本県立大学文学部紀要』第24巻通巻第77号      | 2018年2月  | pp.75-87.  |
| 単著         | ドイツ教育学における「体験」の概念—Erlebnispädagogikの展開を中心に—                            | 『熊本県立大学文学部紀要』第22巻通巻第75号      | 2016年2月  | pp.137-146.  |
| 単著         | 山間部における学童保育の運営とその特質—N小学校学童保育「かなえば」を事例として—                              | 『九州ルーテル学院大学紀要 VISIO』No.44    | 2014年12月 | pp.41-52.  |
| 単著         | 人権学習における体験的活動の意義について—熊本県山鹿市の実践から—                                      | 『熊本県立大学文学部紀要』第20巻通巻第73号      | 2014年2月  | pp.1-12.   |
| 単著         | 教育における体験と生活世界 (Lebenswelt) —現象学的還元を手がかりにして—                            | 『熊本県立大学文学部紀要』第18巻通巻第71号      | 2012年2月  | pp.19-29.  |
| 単著         | 「体験的な学習活動」に関する—考察—体験と経験の可能性—   | 『熊本県立大学文学部紀要』第16巻通巻第69号      | 2010年3月  | pp.77-87.  |
| 単著         | 教授学における多視点性 (Mehrperspektivität) について—演劇論からの認識論的考察—                    | 『熊本県立大学文学部紀要』第14巻通巻第67号      | 2008年3月  | pp.1-14.   |
| 単著         | 事実教授 (Sachunterricht) の認識論的考察—ヴァーゲンシャインの教授学を手がかりに—                     | 『別府大学紀要』第46号                 | 2005年2月  | pp.101-109.  |
| 単著         | ドイツにおける事実教授 (Sachunterricht) について—その展開と教育学的基礎づけ—                       | 『別府大学紀要』第44号                 | 2002年12月 | pp.115-124.  |
| 単著         | 感性的認識に関する教育学的考察—感覚的知覚と形態・振る舞い・ことば—                                     | 『別府大学紀要』第43号                 | 2001年12月 | pp.127-135.  |
| 単著         | 形態化 (Gestaltung) と美的教育—感性のはたらきに着目して—                                   | 『九州大学大学院教育学研究紀要』第2号 (通巻第45集) | 2000年3月  | pp.133-141.  |
| 単著         | 美的教育と社交性—シュライエルマッハーの社交性理論を手がかりに—                                       | 『九州大学大学院教育学研究紀要』創刊号 (通巻第44集) | 1999年3月  | pp.279-287.  |
| 共著         | 学童保育における生活体験—計画性と評価をめぐる—   | 『生活体験学習研究』Vol.15             | 2015年2月  | pp.57-65.  |
| 共著         | 生活体験からの学習—「自然の里」体験塾の試み   | 『九州教育学会研究紀要』第36巻             | 2009年8月  | pp.215-223.  |
| <b>その他</b> |  |                              |          |  |
| 単著         | 持続可能な開発のための教育 (ESD) に関する覚書   | 『熊本県立大学教職課程研究論集』第2号          | 2019年3月  | pp.19-26.  |